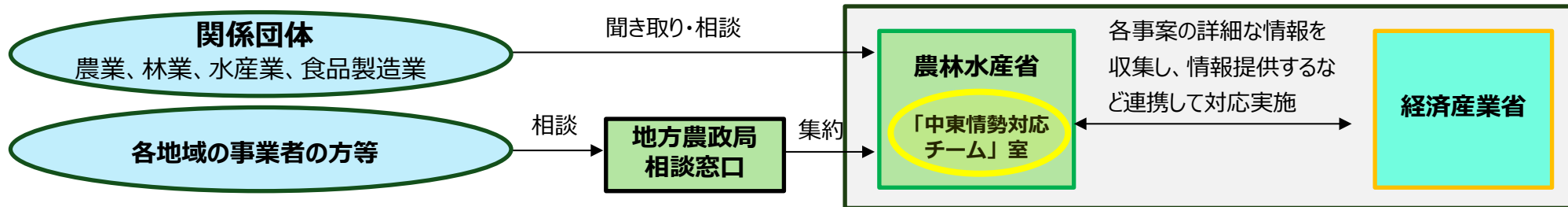


- 本日、省内に「中東情勢に伴う食料の安定供給・確保のための対応チーム」室を設置。
- これまでも経済産業省と連携し、燃料油等の供給安定化に取り組んできたところであるが、即応体制を強化するとともに、品目ごとのサプライチェーンの把握・分析体制を強化

1. 体制の強化

- ・ 「中東情勢に伴う食料の安定供給・確保のための対応チーム」室を設置し、品目ごとの情報収集・サプライチェーンの分析体制を強化。
- ・ 地方経済産業局との連携を進めるほか、地方農政局長等幹部による情報収集により地方での情報収集体制を強化。

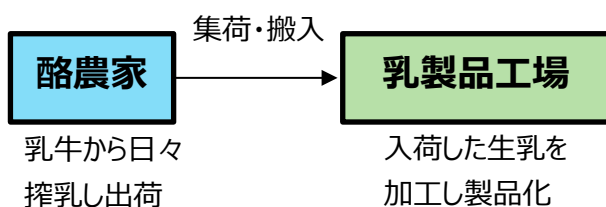
【情報収集と対応の流れ】



2. 農林水産業・食品産業分野における影響、これまでの対応

- ・ 相談窓口の設置以前から把握しているものを含め、4月9日時点で241件の問い合わせをいただいております、経済産業省に情報提供するなど、連携して対応。

【農林水産業・食品産業分野での目詰まり解消例】



- 地域の基幹的な乳製品工場において、使用するA重油の4月上旬以降の供給が確保できていなかった。

経済産業省と連携した働きかけにより、
主要な元売りから前年実績分までの燃油の供給が見込まれている。